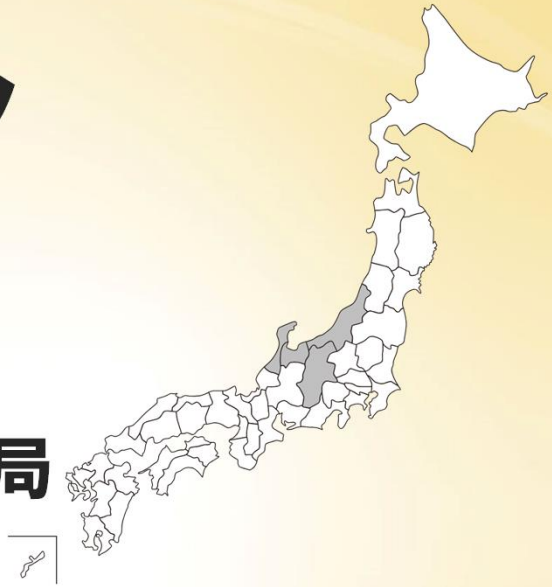
国土交通省
観光庁

＜第２部＞

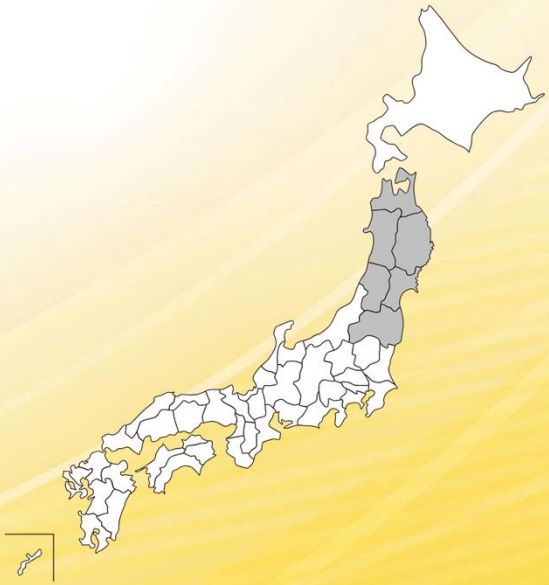
ＤＭＯによるＰＲ

北陸信越ブロック



① 公益社団法人 新潟県観光協会
② 一般社団法人 金沢市観光協会
③ 一般社団法人 野沢温泉マウンテンリゾート観光局

東北ブロック



④ 一般社団法人 宮城創生DMO

（公社）新潟県観光協会

【新潟県】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：０２５－２８３－１１８８

新潟県はガストロノミーを推進

1　新潟ガストロノミーアワード

NIIGATA GASTRONOMY AWARD

<特設ホームページ>

令和４年度（2022年度）創設

地域の風土や文化、歴史を料理に表現する「ローカル・ガストロノミー」を具現化した、県内飲食店や宿泊施設、特産品を表彰。

飲食店部門　大賞
my farm to table
おにや（新潟市）

旅館・ホテル部門　大賞
Snow Peak FIELD SUITE SPA HEADQUARTERS
（三条市）

特産品部門　大賞
かんずり（妙高市）

令和５年度（2023年度）

40歳以下のシェフに限定した「特別版」として実施中

1月下旬 200件を超える応募

2月下旬リスト30を公表　→　3/13授賞式

アワード受賞者を活用した旅行商品が新規造成

2　NIIGATAプレミアムダイニング

令和元年（2019年）開始

県内の有名シェフたちが、歴史的建造物などで腕を振るい、各地に根付く風土や文化、歴史を、「食」を通じて体験できる特別なイベント。

- ・R5．9.23-24　福岡新潟プレミアムダイニング（新潟市/旧第四銀行住吉町支店）
- ・R5.11.22-23　シンガポールで開催　（モダン割烹料理店　ESORA）　※インバウンド版
- ・R5.11.29　静岡新潟プレミアムダイニング（富士宮市/浅間大社参集殿）
- ・R6.2.11　福岡新潟プレミアムダイニング（福岡市/GohGan）　※予定
- ・R6.3.12　静岡新潟プレミアムダイニング（南魚沼市/里山十帖）　※予定

金沢DMO　（一般社団法人金沢市観光協会）【石川県金沢市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：遠藤　由理子／TEL：076-232-5555

データに基づく戦略的観光地経営への「はじめの一歩」！

ミッション	金沢市と観光戦略を共有し、観光振興と観光地管理を調和させ地域全体の稼ぐ力を高める持続可能な観光地経営
ビジョン	世界に誇る「ほんもの」の日本文化を体験できる持続可能なまち「金沢」の実現

北陸のハブ都市として広域連携をリード！

金沢DMO の 2024 目指す姿

データ・マーケティング元年！

一般社団法人 野沢温泉マウンテンリゾート観光局

【長野県野沢温泉村】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：sato.shunsuke@nozawakanko.jp

プレミアムカード関係村民

野沢温泉への愛情、そして次の100年への貢献に関わる意思の証として発行したチャージ型リフト券
所有者は関係村民として、ローカル割がさまざまな店舗で受けられる
カード所有者限定のまちづくりイベント実施や、DMOの事業に関する連携権限付与などを計画
https://nozawa-emono.com/

M

Mission[Why]：世の中に対して果たすべき普遍的な使命

水の谷の伝承　水と人が豊かに暮らす郷村

The Water Valley Village

V

Vision[What]：野沢温泉村の目指す観光戦略の理想像

①村民と野沢温泉関係村民による良縁の結い
②水が繋ぐ自然と文化による地域循環共生圏
③観光と村民による挑戦と継続成長

V

Value[How]：価値基準・行動基準・行動指針

・笑顔も自然湧出
・世界基準と地域性の両立
・選択と集中、変化と研鑽

村人口ビジョン

〇3,000人の村の定住人口の維持
〇1,000人の野沢温泉関係村民の実現
〇100万人以下の観光客とリピーター率70％の実現

地域資源ビジョン

〇サステナブルツーリズムの先進的リゾート
〇トランスフォーマティブトラベルの聖地
〇地域資源への投資呼込み

産業構造ビジョン

〇高付加価値化による顧客満足度と消費額の増加
〇オールシーズンマウンテンリゾート
〇笑顔も自然湧出のおもてなし

一般社団法人 宮城創生DMO

【宮城県 県南4市9町】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：sousei@miyagidmo.org

スイーツ5選

会長・副会長
自らYouTuber計画

アルベルゴディフィーゾ
公式認定

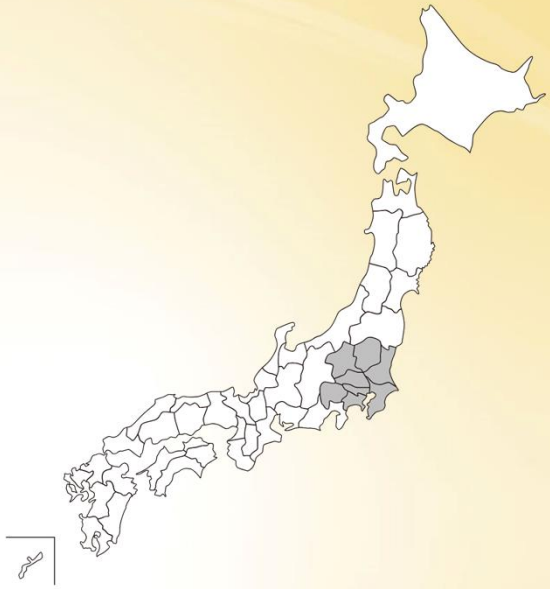
一般社団法人
宮城創生DMO

インバウンド・旅行関係
大学関係・地域の専門集団

キツネルームの販売開始

関東ブロック

⑤ 一般社団法人 まくらがDMC
⑥ 一般社団法人 日光市観光協会
⑦ 一般社団法人 下仁田町観光協会
⑧ 一般社団法人 富岡市観光協会
⑨ 一般社団法人 行田おもてなし観光局
⑩ 一般社団法人 DMO川越



一般社団法人　まくらがDMC

【茨城県古河市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：まくらがＤＭＣ事務局　0280-98-3465

—MAKURAGA—
麻久良我
Destination Management Company

令和4年度　観光庁地域の観光資源の磨き上げを通じた域内連携に向けた実証事業

◆古民家×ウェディング～アニバーサリーフォト　◆古民家と竹林～コスプレ撮影・コスプレイベント
◆定期開催(予定)～古河ゴルフリンクスから飛ぶ！プライベートフライト！　◆竹あかりワークショップ

令和4年度　プレDC事業

史（歴史）　・古河城バルーンプロジェクトによるＰＲ・古河郷土かるた製作　・御城印・武将印製作
農（農業・農泊・古民家での農泊や古民家婚などのモニターツアーの実施/地元の食材を使った絶品朝食体験（卵　がけご飯）・食育（野菜を食べよう）、農業を通したSDGS「飢餓をゼロに」「つくる責任つかう責任」「陸の豊かさを守ろう」・竹あかりづくり体験
工（工場見学）・ファクトリーミュージアム（工場見学）の勉強会
翔（熱気球体験）』・渡良瀬川河川敷での熱気球係留フライトからの朝日鑑賞

令和5年度　茨城DC事業

◆空に恋する街「古河」第2章　Take me Higher　～もっと高いところまで連れて行って～　1泊2日熱気球体験
◆空に恋する街「古河」第2章　バルーングロー

令和5年度　Kominka 翠 sui (旧山川邸)運営

kominka ◆旧山川邸　翠 sui

◆宿泊施設運営
◆「麺香房きくち　地元手打ち職人蕎麦屋設営

令和5年度　サステナブルな観光コンテンツ 外国人モニターツアー

◆インバウンド向けのガイド案内をしながら古河市内を散策　◆お米のコンテンツ～おにぎり体験
◆着物の着付体験　◆蕎麦職人さんと蕎麦打ち体験

一般社団法人日光市観光協会

【栃木県日光市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：0288-22-1525

日光でしか堪能できない体験を提供！
多様な関係者との合意形成、各エリアが一体となった観光地の実現へ！

世界遺産エリア　世界遺産「日光の社寺」を中心とした国際的観光都市

連携　周遊

連携　周遊

奥日光エリア　大自然の四季を愉しむアドベンチャースポット

連携

周遊

鬼怒川・湯西川エリア　圧倒的な自然美と日本古来の体験に癒される温泉郷

連絡先：dmoshimonita@icloud.com

MOJO TOWN SHIMONITA
モジョタウン下仁田

究極のSHIMONITAすき焼き

- 地域の魅力を詰め込んだすき焼き
- 知的欲求を満たす体験型観光コンテンツ

2024年度
下仁田町モータースポーツ
ヒストリーアーカイブ事業

2025年度
ジオパーク下仁田
可視化連携事業

（一社）富岡市観光協会

【群馬県富岡市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：0274-62-6001 / kankou@tomioka-ta.jp

【ペットツーリズムの推進】

当協会主導で、2023年3月より世界遺産・富岡製糸場に条件付きでペット同伴の入場が可能に

- ペットカートの有料レンタル
- ペット同伴者専用富岡製糸場入場券の販売
- ペットと楽しめる富岡マップの作製など

【観光情報は富岡市観光ホームページへ】

※検索エンジンで「しるくるとみおか」で検索

しるくるとみおか
SILKOOL Tomioka
- 富岡市観光ホームページ -

【富岡ならではの特別な体験の提供】

～「史跡見学」から「文化体験」へ～

富岡のレトロな街並みに秘められたロマン「富岡レトロマンス」を地域の事業者と推進

【富岡の新名物の開発と推進】

富岡製糸場と縁のある「フランス文化」、群馬県の食文化を代表する「粉食文化」、クレープの語源などと関係のある「絹文化」を軸に、富岡の新名物「富岡クレープ」を市内14店舗と一緒に推進・開発・提供

「富岡クレープ」の最新情報は公式Instagramでチェック

TOMIOKA_CREPE

一般社団法人 行田おもてなし観光局

【埼玉県行田市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：048-577-8442

広域連携による『御墳印』事業

■事業開始

〇2023年6月10日（土）

■事業内容

〇御朱印の古墳版

〇オリジナルの御墳印及び御墳印帳（※任意）を制作し、古墳近くの売店等で授与

※御墳印料金は基本300円（税込）、御墳印帳料金は任意

〇専用Webサイト「御墳印コレクション」に情報掲載

■事業背景

〇「御朱印」から派生した「御城印」や「御宿場印」、「鉄印」、「御翔印」等コレクターが各地を回遊する観光モデルが確立されている

〇本市には国指定特別史跡「埼玉古墳群」の他、「小見真観寺古墳」、「八幡山古墳」等多数の古墳が点在している

〇埼玉県には約3,100基、関東全体では20,000基、全国では160,000基もの古墳、古墳という特定テーマが観光周遊に繋がるポテンシャルを秘めている

本市の御墳印

◀御墳印帳

■参加自治体

〇埼玉県：行田市、熊谷市、羽生市、久喜市、東松山市、深谷市、吉見町、川越市、加須市

〇愛知県：名古屋市、犬山市

〇三重県：明和町

■今後の参加予定

・埼玉県：加須市、長野県：千曲市、栃木県：小山市、大阪府：八尾市、千葉県：芝山町

■事業効果

〇古墳を観るだけでなく、集める、巡るという新たな楽しみ方を提供し、古墳観光の裾野を拡大。新たな広域周遊ルートを構築し、参加地域の観光振興に繋げる

〇他自治体と連携を深化することで御墳印ブームを創出し、古墳のブランド力を向上

〇自主財源確保

一般社団法人DMO川越

【埼玉県川越市】

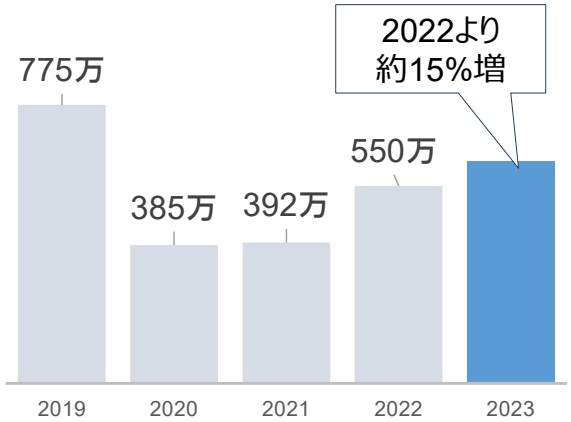
令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：049-299-7401

川越市の概要

【人口】約35万
【面積】約109㎢

入込観光客数

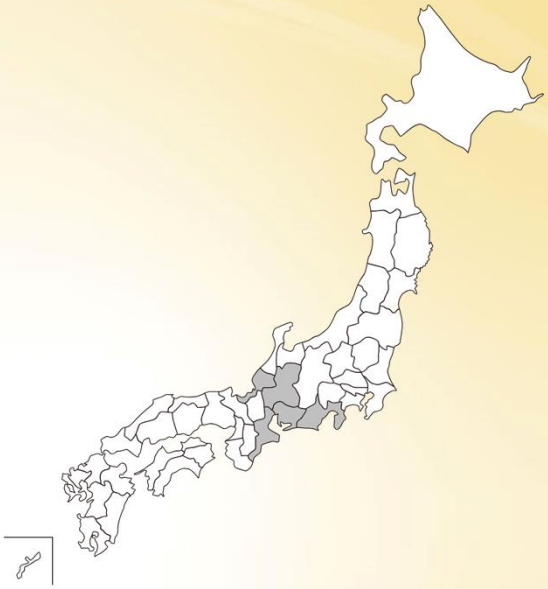


観光を通してDMO川越が大切にする３つのこと

- 住民に誇りと潤いを
- 住民と来訪者の共存
- 思いと楽しさの共有

中部ブロック

⑪ 一般社団法人 郡上市観光連盟
⑫ 公益社団法人 静岡県観光協会
⑬ 一般社団法人 ほの国東三河観光ビューロー
⑭ 一般社団法人 愛知県観光協会
⑮ 一般社団法人 明和観光商社



一般社団法人 郡上市観光連盟　【岐阜県郡上市】
連絡先：TEL:0575-66-1239
Mail:info@tabitabigujo.com

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

アウトドアプラットフォーム構築事業

郡上市内の山、川、町を活用したアウトドア体験事業の振興

【めざしていること】

当DMOの活動方針であるファンベースマーケティングを進め、郡上市において非日常・異日常が楽しめるアウトドア体験が提供できるプラットフォームを構築する

【基本的な取り組み】

①ブランディング
②商品造成・販売の仕組みづくり
③持続可能な郡上づくり

【これまでのアウトプット・アウトカム】

①WEBサイト構築・展示会出展　**→約10,000人のファンリスト**
②販売サイト構築･100以上の商品造成　**→約2,000人の体験者**
③売上げ等から環境協力金を集めて、保全活動に寄付
→発眼卵放流等保全活動への支援

【今後の展開】

①更なるブランディング
②ロイヤルゲスト育成
②アーリーアダプター層のコミュニティづくりとそこからのニーズ聴取
③環境協力金の拡充。保全範囲の拡大

【商品の事例】

ガイド付重伝建町並みサイクリング

ワナ猟　猟師体験

HP　販売サイト　SDGs

公益社団法人 静岡県観光協会

【静岡県】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：上田：ueda_k@shizuoka-tourism.or.jp

Website :https://exploreshizuoka.jp/
Facebook :https://www.facebook.com/exploreshizuoka
Instagram :https://www.instagram.com/exploreshizuoka/
Twitter :https://twitter.com/TokaidoShizuoka
YouTube :https://www.youtube.com/c/ExploreShizuoka

（一社）ほの国東三河観光ビューロー

【愛知県東三河地域】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料
連絡先：tel 0532-21-8511

ほっとする四季彩ふるさと

豊川市・豊川稲荷霊狐塚

豊橋市・手筒花火

蒲郡市・蒲郡温泉郷

田原市・
渥美半島菜の花まつり

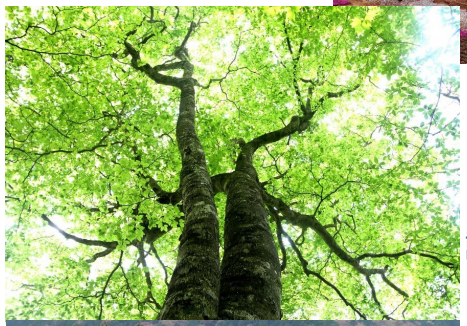
ほの国東三河めぐり

愛知県東部
“東三河”

豊橋市・豊川市・蒲郡市・田原市
新城市・設楽町・東栄町・豊根村

ほの国東三河の観光情報
WEB&SNSで日々発信

豊根村・
茶臼山高原芝桜まつり



設楽町・段戸裏谷
原生林きららの森

東栄町・とうえい
自転車さんぽ・ぽたび

新城市・四谷の千枚田

一般社団法人　愛知県観光協会

【愛知県】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：052－581－5788　野村

財務の視点

旅券センター事業のクレジット化・デジタル化に対峙すべく、新たな財源確保が急務である。国・県からの受託事業に積極的に取組み、且つ自主事業へのチャレンジを継続していく。⇒**財務基盤の更なる安定を3年計画で進めていく**

顧客の視点

①当協会ネットワークの最大活用
⇒「会員」同士の（横）連携
⇒「当協会」ハブ機能としての情報流通
②当協会媒体でのタイムリーな情報展開
⇒HP、旬感観光あいち
③マーケティング活動による有益なデータ提供

経営戦略

愛知県内に国内外観光客を誘致して観光の振興を図り、愛知県の産業経済の発展及び文化の向上、並びに県民の福利の増進に資することを目的とする（定款3条）

広域ＤMO/地域DMOとの役割分担
各ステークホルダーとの強固な連携

内部プロセスの視点

令和6年度 新運営体制の構築 → **令和７年度** 変革を伴う進化 → **令和８年度** ミッションの完成

- エリアプロモーションの実践
- デジタルマーケティングの更なる推進
- 独自・連携事業の促進
- 会員支援の強化

各事業の高度化によるミッション達成

人材育成の視点

基本方針：プロパー社員のスキルアップ（⇒業務のアウトソース促進）①担当業務の棚卸しを実施し、余剰時間を確保する。
②各種プログラムに積極参加することで、知見向上や人脈形成を可能にしていく。
③出向者と協業、あるいはチームとして活動を行い、段階的に主たる業務をシフトし、令和8年を目途にプロパー社員中心の運営に切り替える
例）観光ＤＸ，各省庁受託業務、インバウンド戦略策定など

スクラップ＆ビルドの励行とマルチタスク化

一般社団法人明和観光商社

【三重県明和町】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：事務局長 安藤直樹 info@hana-meiwa.jp

明和観光商社

将来にわたって旅行者を惹きつける地域＝持続可能な観光地域づくりを実践するまち

歴史・文化がサステナブルな“斎宮”の創生

歴史文化の維持継承だけにとらわれず、サステナブルな「宮（みや／みやこ）」として、斎宮（明和町）を位置づけ、創生していく。

JSTS-D

観光地域マーケティング・マネジメント

持続可能な観光地域づくりのため、可能性調査やデータに基づいた戦略の策定、受入体制の構築、地域資源の磨き上げ、プロモーションなどを地域内外と連携して行う。
また、新しいコトづくりを行うことで明和町の潜在価値を高めていく。

地域共創による好循環と新たな価値づくり

観光による持続可能な地域づくりを実現していくため、地域共創による新たな価値づくりを行うコトで小さな好循環を生み出し、それを大きな好循環に育て上げていく。

神宮ゲートウェイ

斎宮創生プロジェクト

世界に向けた地域ブランディング

世界から選ばれる明和町になるために、グローバル視点でのブランディングを実施。
明和町の歴史、文化をプロジェクトやコンテンツで伝えていき、「斎宮→外宮→内宮」のお伊勢参りを作り上げていく。
また、世界基準の「持続可能な観光地域」になるために認証制度も活用していく。

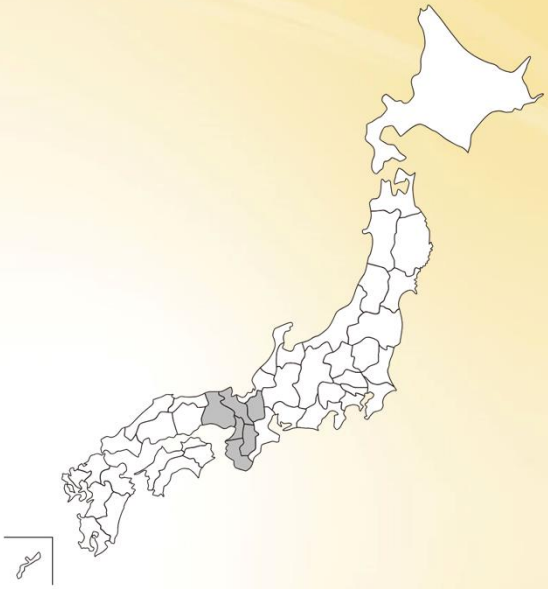
※グリーンディステネーションズ認証

地域資源の高付加価値化

地域の持続可能性を高めるために、地域資源の高付加価値化を新たな商品やコンテンツの造成、コトづくりを通じておこなっていく。

近畿ブロック

⑯ 一般社団法人 関西観光本部
⑰ 一般社団法人 KIX泉州ツーリズムビューロー
⑱ 一般社団法人 神戸観光局
⑲ 公益社団法人 ひょうご観光本部
⑳ 一般社団法人 紀の川フルーツ観光局



一般財団法人　関西観光本部

【福井県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：06-6223-7200

万博＋関西観光の推進　～万博を契機に広域観光を促進～

【推進体制】
EXPO2025関西観光推進協議会

- ✓ 万博開催地という優位性を、ONE関西での観光促進の取組により、具体化・最大化
  - ☛ 14府県市、交通・観光をはじめとする主要関西企業、政府関係機関、関係団体が参画
- ✓ 旅行商品造成、プロモーション、販売促進、旅ナカサポートを一貫実施（万博＋関西観光推進事業）
- ✓ 協議会活動の成果の全てをレガシーとして関西の広域観光に活用

《協議会ロゴマーク》

The Origin of Japan,
KANSAI

【コンセプト】

- 万博会場から地域へ
  地域から万博会場へ
- 万博会場見学＋観光
  ⇨ 外国人向け、日帰り・短期宿泊メニュー
- 万博のテーマとの連動
  ⇨ 関西一円がパビリオン（周遊促進）
- 関西観光の魅力を体験
  ⇨ リピータ獲得、滞在型旅行促進へ

【万博のテーマとの連動】

サブテーマ	テーマに関する素材
いのちを救う	復興、防災、安心、健康
いのちに力を与える	自然、国立公園、散策、温泉、歴史、文化、食（酒、和食、ジビエ）、芸術、スポーツ、アドベンチャー、アニメ、音楽、和楽器、笑い、スピリチュアル
いのちをつなぐ	地球環境、農泊、漁業体験、ガストロノミー、伝統芸能、伝統工芸、平和

うまい泉州DMO（一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューロー）

【大阪府泉州地域】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：０７２－４３６－３４４０

一般財団法人 神戸観光局

【兵庫県神戸市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：078-262-1631（企画・マーケティング担当）

都市に近い自然を生かした 都市型スポーツツーリズムの推進

都市 × 自然 × スポーツ

神戸　街と驚くほど近い「自然」

都市でありながら
自然に近い暮らしができる神戸

★中心地「三宮駅」から徒歩20分で
海にも山にもたどり着く、日本唯一の立地！

★新幹線駅「新神戸」のすぐ裏手は登山道

★中心地「三宮駅」から有馬温泉は、電車で30分！

布引の滝

六甲山から見た街と港

六甲有馬ロープウェイ

六甲山

3つのスポーツツーリズム

～トレッキング～

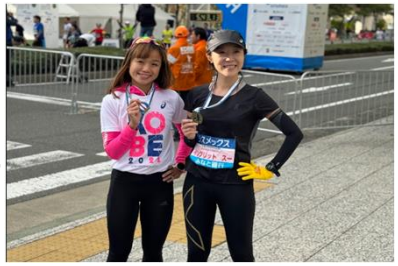
街ナカから気軽に山へ

◆初心者コースから上級者コースまで4エリア70コース以上！
◆ロープウェイやケーブルカーも豊富
◆「神戸登山プロジェクト」
・登山支援拠点や
休憩スポットの設置・整備
・登山道整備・メンテナンス
・登山アプリYAMAPとの連携 など
◆トレッキングツアー等
山コンテンツの造成

～マラソン～

神戸マラソンから神戸をPR

◆神戸マラソンに海外ランナーを誘致
◆海外インフルエンサーを
神戸マラソンへ招聘
マラソンを基軸とした
神戸プロモーションの実施
◆インバウンド旅行者に向けて
神戸マラソンを走る
宿泊プランの販売



～ゴルフ～

日本ゴルフ発祥の地・神戸

◆1903年、イギリス人貿易商による六甲山の開拓により
日本初のゴルフ場が誕生
◆市内中心部から
1時間圏内に100以上の
ゴルフ場が点在し、
コースも多数
◆韓国をはじめ、インバウンドに
向けたゴルフツーリズムの
プロモーションを実施

（公社）ひょうご観光本部

ひょうご観光本部 Hyogo Tourism Bureau

【兵庫県】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：078-361-7661

1)旅行商品単価の階層別に施策構築
2)持続可能なコンテンツづくりを支援し、国内向けにはJR等連携、インバウンドにはDMC、OTA等と連携し発信
3)他団体（広域連携DMO、周辺府県等）と積極的に連携し事業展開

階層別施策

消費額／回

ターゲティング

ハイエンド層

- 300万円

ラグジュアリー層

-100万円

一般層

プライベートジェット

ヘリコプター

豪華客船

レンタカー
公共交通

R2-5ｺﾝﾃﾝﾂ開発
（観光庁補助等活用）
※地域と伴走し持続可能な体制づくり支援

ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄに磨き上げ（約40ｺﾝﾃﾝﾂ）

明石浦漁港セリ見学

三木刃物体験

ﾂｱｰ商品、DMCによる販売

姫路城上空のヘリ遊覧

兵庫・香川連携ｱｰﾄﾂｱｰ（淡路→直島へり移動）

関西ｴｱﾎﾟｰﾄと連携したﾚﾝﾀｶｰ利用促進（台湾ｲﾝﾌﾙｴﾝｻｰ活用） KANSAI AIRPORTS

MaaSに参画しｼｰﾑﾚｽ移動促進

海外OTA連携（宿泊促進）

階層別メディア

LUXURY HYOGO JAPAN

富裕層CRM

HYOGO ナビ WORLD

万博・瀬戸芸・神戸空港国際化に向け施策充実・展開

共通

ユニバーサルツーリズム推進（条例：全国初！）

・ガイドセミナー開催
（東京等からのスルーガイド対象）
・ガイドシナリオ、現地動画作成

他団体連携の広域ﾂｱｰ造成
・関西観光本部、せとうち観光推進機構
・他府県（香川、徳島等）

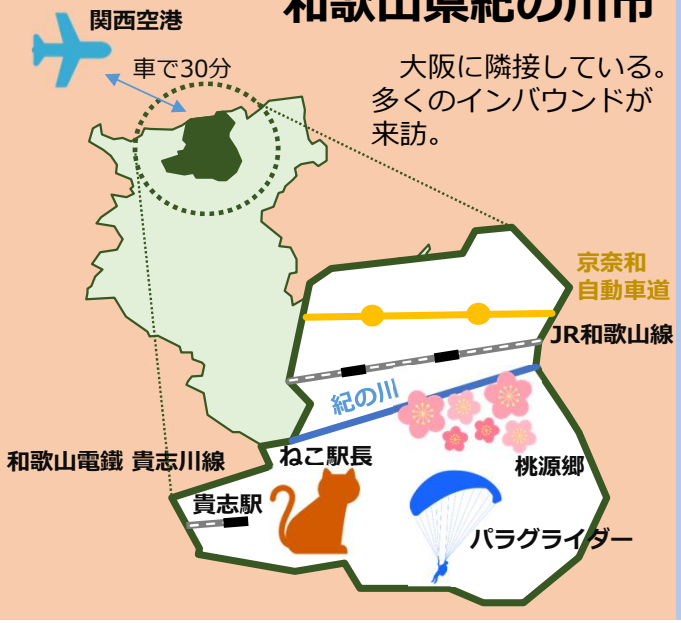
（一社）紀の川フルーツ観光局

【和歌山県紀の川市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：0736-79-3700

和歌山県紀の川市



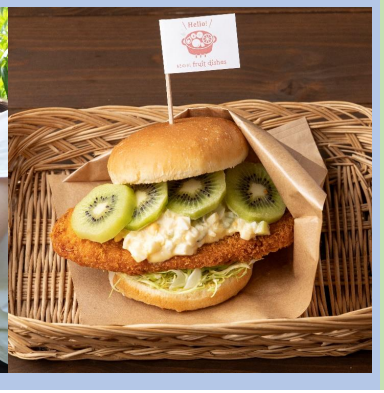
大阪に隣接している。多くのインバウンドが来訪。

観光コンテンツの開発

「フルーツのまち」としてブランディング。
フルーツ消費額を増やし、まちを盛り上げる。

収穫体験

フルーツメニュー

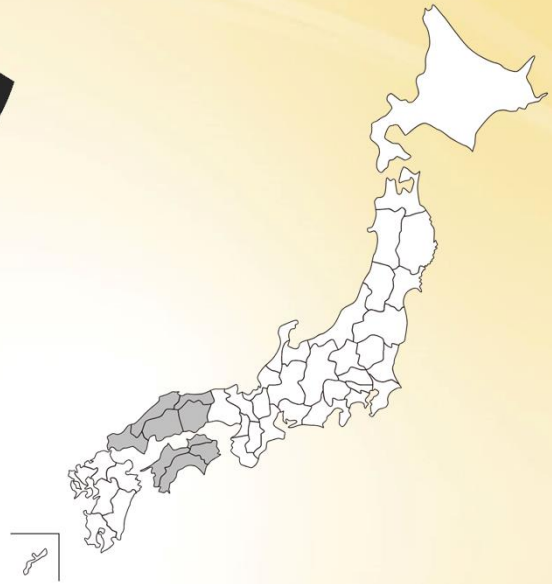


紀の川市内周遊促進

観光客が市内を周遊し、フルーツに触れ合う機会を増やす。国内初となる、インバウンド対象に観光での自家用有償旅客事業を展開。

Hoppin’ Kinokawa

中国四国ブロック



㉑ 一般社団法人 麒麟のまち観光局
㉒ 一般社団法人 真庭観光局
㉓ 一般社団法人 ディスカバー東広島
㉔ 一般社団法人 地域商社あきおおた
㉕ 一般社団法人 そらの郷
㉖ 一般社団法人 ツーリズム徳島
㉗ 一般社団法人 四国ツーリズム創造機構
㉘ 一般社団法人 小豆島観光協会
㉙ 一般社団法人 愛媛県観光物産協会

（一社）麒麟のまち観光局

【鳥取県東部＆兵庫県但馬をつなぐ
地域連携ＤＭＯ】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：０８５７－５０－１７８５

基礎情報

【マネジメント・マーケティング対象とする区域】
＜鳥取県＞鳥取市、岩美町、智頭町、若桜町、八頭町、
＜兵庫県＞新温泉町、香美町
【設立時期】 平成30年1月15日
【設立経緯】 地域の連携を強化し、付加価値向上による総合力UP
【代表者】 理事長　宮﨑　正彦
【専務取締役(COO)】 田村　正弘
【インバウンド責任者】 佐川
【マーケティング責任者(CMO)】 石井　康裕　・　高橋　良平(非常勤)
【職員数】 5人(常勤4人(役員1名・正職員2人・出向等1人)、非常勤1人)

ビジョン

チャレンジし、継続する力を育む　＝やってみる経営
～計画的に地域連携を絶え間なく推進する～

基本方針

観光客視点　　事業者視点

① 対話からの合意形成を進める経営
（行政・観光協会・地域事業者）
② データに基づく提案型経営
③ KPIの設定とPDCAサイクルを徹底する経営
成果の共有
価値に基づく経営判断
④ 持続可能な地域づくりに力点を置く経営

特徴

**地方がゼロから取り組む、
凄くないけど着実に成長する地域とDMO**

セールスポイント

①計画的な地域連携
コンテンツ開発
情報発信
販路開拓
マーケティング
②黒字経営 （初年度除く）
③高生産性　　4名で　120,000千円 （指定管理なし）
④枠組みを超えた広域連携　　鳥取県・兵庫県・岡山県
⑤やってみる経営

観光ＤＸ

宿泊データ分析

実施事業

重点支援DMO・広域周遊促進事業(3年継続)・世界の誇るDMO
訪日グローバルキャンペーン・アドベンチャーツーリズム
インバウンド観光ｺﾝﾃﾝﾂ造成支援事業・新たな旅のスタイル(2年継続)・
第2のふるさと(委託)・観光再始動事業(委託)
高付加価値なインバウンド観光地つくり(委託)
・地域と一体となった高付加価値化(委託)　など

一般社団法人真庭観光局

【岡山県真庭市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：info@maniwatrip.jp／ 0867-45-7111

①真庭イベントプロジェクト事業【石賀・松尾】

イベントを開催することで観光客が地域を周遊し、地域でお金が落ちる仕組みを形成する。

②MANIWAブライダルツーリズム事業【櫻井】

地域の特色を生かした結婚式を作ることで、真庭の縁を繋いでいく。関係人口を増やして地域活性化へ。

③交通環境整備事業【小林】

タクシーを使った観光コースを提案し、地域を巡ることで、滞在型観光旅行の促進及び二次交通対策事業を実施する。

④真庭めぐりコミュニケーション研修事業【岡本・谷本】

地域の魅力の根っこはその土地に暮らす人。来訪者や地域の人々が人と繋がりを作り観光振興を図る。真庭は人が観光資源。

⑤インバウンド強化事業【辻】

海外から注目される「日本酒や味噌などの日本食」をフックに外国人旅行者が楽しめ、周遊しながら滞在時間の延長による消費の拡大に繋がるコンテンツを造成。

⑥真庭のお寺活用ネットワーク事業【和田・笹尾】

宗派を超えた横の繋がりの構築により、寺院×観光という側面から寺院を活用した滞在交流プログラムを開発し、地域活性化・交流人口の拡大を目指す。

『“住んでよし、訪れてよし”の観光地域づくり』により笑顔あふれる真庭へ！

観光地域づくりマネージャー13名による9テーマ事業の展開

－ MANIWA’S BRAND CONCEPT －

真庭観光WEB　検索

収益事業「真庭SDGｓバイオマスツアー」の展開

真庭観光局では、バイオマスを活用した発電所や肥料製造プラント等をツアー内容に組み込んだ**「真庭SDGsバイオマスツアー」**を販売しており、その収益が主要な**自主財源**となっている。

⑦情報発信・エリア連携事業【甲田】

9つの事業活動を中心に、真庭の活動を発信。地域内の協力者や真庭外との交流人口増加を図る。

⑧木材のまち真庭・案内人ネットワーク事業【元井】

「木材のまち真庭」に訪れる様々な客層に対応できる、案内人・コンテンツなどの拡充が目的。客層の視野を広げ、ネットワークを活かした相互への送客や滞在時間の延長に繋げていく。

⑨おむすびプロジェクト事業【三村・磯田】

人や物、地域、観光を様々な形で“結ぶ”の「お結び」のプロジェクト。「都会と真庭の人びとを結ぶ」をテーマにツアーなどを実施し、真庭人との交流から移住・定住を推進する。

一般社団法人ディスカバー東広島

【広島県東広島市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：０８２－４９３－５８１５

東広島市の概況

【位置】
- 県中央部に位置し、県内各方面からのアクセスが良好

【人口（R5.12.31現在）】
- 190，516人〔うち外国人8，778人（全人口の4．6%）〕

【面積】
- 635．16㎢

【地勢】
- 周囲を低い山々に囲まれ、標高200～400mの盆地状の地形
- 南東部は瀬戸内海に面している

戦略・観光資源

【組織ビジョン】
多彩な観光を市民共創によって創造し続ける「東広島観光エコシステム」の形成

【主なターゲット】
- 広島県内のヤングファミリー層
- 広島県内の宿泊施設利用客
- 市在留外国人の知人・家族

【観光資源】
- 日本酒関連コンテンツ
- 体験型観光・産業ツーリズム
- 歴史・文化・食

主な取組

【蔵開きイベント】
- 市内酒蔵10蔵
  （4月毎週土曜日開催）

【ＶＦＲ】
- おもてなしコンテストの開催

【龍王島自然体験村】
- キャンプ場がある無人島
- 予約・決済システムの導入（DX）

【工場見学】
- 親子体験型観光の実施（夏・春）

一般社団法人地域商社あきおおた

【広島県安芸太田町】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：０８２６－２８－１８００

JR広島駅から高速道路で50分

特別名勝『三段峡』→フランスの旅行専門誌「ブルーガイド」で最高格付の三ツ星

冬は『恐羅漢（おそらかん）スノーパーク』でパウダースノーを満喫！

やるべきこと

【外国人　観光客数】（2019年）

広島市185万人⇔安芸太田町1万人（0.6%）

【外国人　宿泊客数】（2019年）

広島市107万人⇔安芸太田町3,600人（0.3%）

森林セラピー®のまち

ひと・森・癒し 安芸太田

FOREST THERAPY AKIOTA

一般社団法人そらの郷 【徳島県美馬市、三好市、つるぎ町、東みよし町】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：０８８３－７６－０７１３

【一般社団法人そらの郷とは】

一般社団法人そらの郷は、徳島県西部「にし阿波」エリアの地域連携ＤＭＯです。
そらの郷は、観光圏整備法に基づき国土交通大臣から認定された「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」の観光地域づくりプラットフォームとして２０１１年(平成２３年)に設立、
DMOカンパニーと教育旅行カンパニーで事業実施。
観光圏、食と農の景勝地、世界農業遺産のトリプル認定地。

主な取り組み
・第２種旅行業（徳島県知事登録旅行業第2-148号）着地型旅行商品造成・販売
・体験型教育旅行教育・研修旅行の体験受入、農家民泊、体験観光の開発造成
・観光圏事業、観光地域づくり

【DMO】

・海外ツアー受入
・プロモーション（B to C）（メディアFAM等）
・プロモーション（B to B）（海外・国内旅行商談会参加）
・オンライン販売（JTB　BOKUNにてコンテンツ販売・オンライン決済）
・受入環境整備①（コンテンツ造成）
・受入環境整備②（情報発信）
・物産ブランド（土産物開発、商品のブランディング、販路開拓）
・あわこい（閑散期に開催の地域体験イベント主催）

【教育旅行】

・令和５年度教育旅行受入（2023年度　7,000人受入予定）
・キャリア教育・視察受入（事前事後学習、企業訪問等）
・営業・広報（訪問営業、情報発信等）
・受入体制整備　（行政との連携、新規受入開拓、改修等環境整備）
・品質向上　受入家庭向け研修（衛生、防災、アレルギー対応等）

SDGs 4.7　ESD地方創生プログラム

ESD教育旅行

Education for sustainable development
そらの郷は、ESD拠点に登録されており、教育現場としてSDGsを推進しています。

SORANOSATO.YAMAZATOMONOGATARI

(一社)そらの郷／にし阿波～剣山・吉野川観光圏
徳島県・美馬市・三好市・つるぎ町・東みよし町
全国教育民泊協会／全国ほんもの体験ネットワーク

にし阿波 剣山・吉野川観光圏　SAVOR JAPAN　にし阿波　会員証 心感動体験 高まる旅 全国ほんもの体験ネットワーク

そらの郷 山里物語

ツーリズム徳島DMO

【徳島県徳島市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：０８８－６３５－９００２

阿波おどりの本場・徳島へ

阿波おどり（総合案内所運営）

四国霊場88か所まいり

観光案内所
～JNTOカテゴリー2～

光の小路

トロッコガイド

SDGs電動遊覧船

サンセットクルーズ

大学プログラム

週刊情報（590号）

一般社団法人
ツーリズム徳島
TOURISM TOKUSHIMA DMO

【地域DMO/2023年登録】

一般社団法人四国ツーリズム創造機構

【香川県高松市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：087-813-0431

四国が「サステナブルアイランド」になるために

「持続可能な観光推進ネットワーク」の活動について

○ ネットワーク設立背景

- 四国では全国に先駆けて人口減少や高齢化が進行しており、地域経済の縮小等が予想される中で、観光への期待が高まっている。
- また、SDGｓへの意識が高まりつつあったところ、四国のありたい姿として「サステナブルアイランド四国」を掲げ、2020年６月から活動を始めた。

○ 「サステナブルアイランド四国」の実現に向けた３つの活動

- 広域連携DMOでは全国で初めてJSTS-Dロゴマークを2021年に取得し、四国のブランディングに活用している。職員累計８名がGSTCサステナブルツーリズム研修プログラムを受講し、サステナブルツーリズムサーティフィケイトを取得。持続可能な観光地を目指す組織へのサポートを実施。
- 四国全体で推進していくため、2022年７月に「四国持続可能な観光推進ネットワーク」を設立。2025年までにJSTS-D ロゴマーク取得16地域・団体、国際認証の認定累計８地域をKPIに掲げている。現在、JSTS-D、国際認証（累計）ともに６地域が取得している。

2023年版世界持続可能な観光地世界TOP100記者会見

JSTS-Dロゴマークの活用

（一社）小豆島観光協会

【香川県土庄町・小豆島町】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：pr@shodoshima.or.jp

瀬戸内海で2番目に大きな島、人口25,000人
小豆島町、土庄町の２町で構成、高松より船で1時間
山海の豊富な自然、標高800m超の山もある
瀬戸内海海運の要衝・歴史/文化
オリーブや木桶醤油など食品産業が盛ん
瀬戸内国際芸術祭　アートの島

＜持続可能な観光＞
・小豆島町が「持続可能な観光地top100選」に
　2021,2022年と2年連続して選出
・土庄町が2023年にJSTS-Dロゴマーク取得

＜観光振興体制の強化＞
・2023年に島内に多数あった観光協会を一本化
・22年候補DMO→現在登録DMO申請中
・2024/1/30　観光ビジョン策定

＜高付加価値化＞
・インバウンド向け英語通訳ガイド養成
　22年度：4名、23年度：7名

＜コンテンツ造成＞
・小豆島の食を活かしたコンテンツ
　観光庁補助事業を3年連続して受託
　ベジタリアンメニュー/小豆島あったかグルメ

＜伝統行事の継続＞
・300年続いた行事「中山虫送り」
　担い手不足で中止の危機にあったが、2023年
　観光客に参加権を有料販売し、継続の道を開く

訪れるたび、深まる島

愛媛DMO
Ehime Experience

（一社）愛媛県観光物産協会 (愛媛県全域を対象とする地域連携DMO)

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

〒790-0004 愛媛県松山市大街道3-6-1　担当：吉村　TEL: 089-961-4500　E-mail:webmaster@iyonet.com

九州・沖縄ブロックほか

㉚ 一般社団法人 津山市観光協会
㉛ 一般社団法人 九州観光機構
㉜ 一般社団法人 雲仙観光局
㉝ 公益社団法人 佐世保観光コンベンション協会
㉞ 一般社団法人 豊の国千年ロマン観光圏
㉟ 公益社団法人 鹿児島観光コンベンション協会
㊱ 一般社団法人 いぶすき観光デザイン
㊲ 一般社団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

公益社団法人 津山市観光協会

【岡山県津山市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：０８６８－３５－００３３

■津山市の魅力

〈豊富な歴史的資源〉
津山城（2005年に備中櫓復元）を中核に、日本全国的に稀有な城東・城西の二つ重伝建地区を有する、**歴史的資源が豊富な町**である。

〈食文化〉
食文化は、牛肉文化が根付いており、牛肉のブロックを数日間干して旨みを凝縮させた**「干し肉」**、牛肉の骨の周りの肉を削ぎ落とした肉を使う**「そずり鍋」**、ご当地グルメで有名な**「津山ホルモンうどん」**等、肉の旨さを最大限に引き出した食べ方が今に伝わる。

〈交通〉
大阪から**２時間**（車）
東京から**２時間半**（車＋飛行機）
台湾から**３時間半**（車＋飛行機）

■津山市の取り組み

〈津山城泊・城下町泊の推進〉

１.津山城備中櫓を活用した城泊

「観る文化財から活用する文化財」への転換
津山でしか味わえない唯一無二の体験を届ける。

【想定体験内容】
- 備中櫓貸切の入城体験
- 伝統芸能の鑑賞
- 地産地消の特別ディナー
- 伝建地区のまちあるき

課題　建築基準法・文化財保護法のハードルをクリアできるか。

期待　唯一無二の体験コンテンツを作ることでの認知拡大
日本全体の文化財活用の先進事例創出

２.城下町全体を活用した分散型ホテル

城下町の景観をそのままに、エリア全体を活性化。
まち全体を楽しむことができる仕組み。

課題　座組の形成・資金調達・長期計画

期待　まちの景観保全・観光消費額の向上

〈候補物件〉

津山城備中櫓（史跡）

衆楽園（名勝）

旧梶村家住宅
（登録有形文化財）

国指定史跡・国指定名勝・登録有形文化財・重要伝統的建造物群保存地区を有する、日本の中でも稀有なまちである、津山。

それらの文化財全てを活用するべく、
2024年は来る2025年に向けた勝負の一年間とします。

一般社団法人　九州観光機構

【福岡県福岡市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：092-751-2943

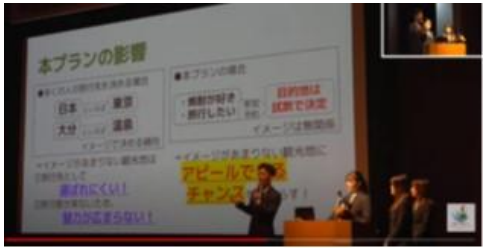
九州観光機構は「九州地域戦略」の観光事業の実行組織

※九州地域戦略会議：7県＋沖縄、山口の知事、九州経済界組織で構成される会議

2023年度主な取組み

1.ふたたびの九州・たびたびの旅キャンペーンの実施

リピーター促進を目的に宿泊でポイントを貯め、次回に使えるクーポンをGET！



2.九州観光ビジネスプランコンテストの実施

専門学校）を対象に九州へのリピーター　九州の学生（大学、大学院、短期大学　拡大に繋がるビジネスプランを募集。選抜されたチームからプレゼンを受け、優秀なアイデアを表彰！

3.アドベンチャートラベルの取組み

九州域内で12のアドベンチャートラベルコースを設定！
商品化し需要のある欧米豪へPR。昨年ATWS（＠札幌）へ参加、本年度　は＠パナマへも参加予定

4.ディスカバー九州の取組み

昨年、初めて開催された「ツール・ド・九州」 を機にサイクルツーリズムを強化。国内向け　38コース、海外向け10コースを設定し販売中！

5.九州オルレの取組み

韓国済州島発祥のトレッキング「オルレ」を「九州オルレ」として計18コースを展開中。来年度では本場の韓国マーケットへ展開！

2024年度重点戦略（案）

1.観光資源を磨く・つくる

①アクティビティトラベルの普及・拡大
②DMO・自治体・関係団体と連携した観光資源の創出・魅力向上
③重点エリアの設定による誘客拡大と観光資源の創出支援

2.効果的なプロモーションを展開する。

①地域の持つ観光資源を活かしたキャンペーン・イベントの開催
②関係機関との連携を軸とした九州外からの誘客促進
③市場毎の訪日インバウンド戦略の策定・実行
④機構マルチチャネルを活用した情報発信と販路拡大

3.安全・安心・快適な旅の環境を整える。

①国内周遊促進
②サスティナブルで快適な旅の仕組みづくり

4.ひと・地域を元気にする。

①他地区DMOとの連携による課題の共有と解決
②観光データを活用した地域コンサルティングの実施
③観光人材が活躍できる環境づくりとマッチング

一般社団法人雲仙観光局

【長崎県雲仙市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：瀬戸 正志

地域の課題を可視化し、ワークショップ＆
フィールドワークを繰り返して具体化へ

価値・ストーリーを伝えるオススメの場所・体験を整理、イラストで可視化
→体験の仕方を伝え、来なければ味わえなかったモノ・コト・時間・感動を持ち帰ってもらう

雲仙市観光戦略WGより策定
雲仙温泉地区インタープリテーション全体計画

■重要な資源

■来訪者に望まれる体験

（来訪者にこのような利用をして欲しい）

■お客様と共有したい
雲仙温泉ならではの価値

他地域にはなく、雲仙温泉を特徴づけている、ならではの価値に厳選

価値１：火山と人々の暮らし
- 世界で一番新しい山「平成新山」がある
- 動き続ける雲仙地獄が、地球の躍動・鼓動を伝えてくれる
- 雲仙の植生は火山活動と密接に関係している
- 雲仙温泉街は火山や地獄と共生している

価値２：外国人避暑地としての歴史
- 世界に開かれた雲仙を今も感じられる
- 自然を生かした優雅な長期滞在が「ハイカラ文化」を生み、今尚、その片鱗を見ることができる。

価値３：雲仙温泉と信仰
- 雲仙温泉のはじまりは、九州の守り神、山岳信仰・修行の山であった
- 「地獄」はキリシタン殉教の舞台になった
- 今もなお山に向かって手を合わせる暮らしがある

価値４：自然の恵みと心身の健康(ウェルネス)
- 火山と人が育んで来た豊かな食材がある
- 滋味豊かなこだわり野菜と料理人のコラボレーションが味わえる
- 観光と暮らしが近く、共同浴場が
地元住民と触れ合える機会が多

来訪者層の整理
→既存の媒体（方法）
プログラムを可視化

■Q&A（よく質問されること）

■来訪者層の想定（現状及び今後期待される来訪者）

■コンテンツ・メディアの整理（WEBサイト・パンフレット）

R4年度_サステナブルな
観光コンテンツ強化モデル事業

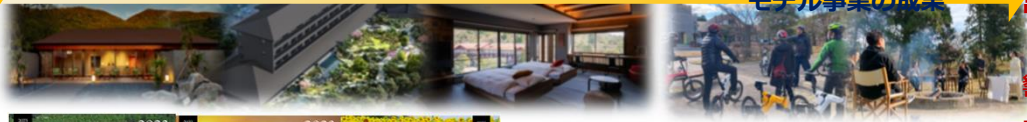
観光庁 観光再始動事業

モデル観光地にてブラッシュアップ

雲仙温泉以外の地域においもWGを開催し
インタープリテーション全体計画策定中
- 地域の強みを理解・共有・活用しやすくなる
- 訴求力・ブランド力の向上
- 地域内の切磋琢磨による魅力の向上
- コラボレーションが生まれやすくなる
- 外部の協力がえられやすくなる（共感）

インタープリテーション全体計画をもとに
顧客へ感動を提供
雲仙観光局による出前授業により醸成を図っている

雲仙市観光戦略 ▶ 環境省 上質化事業の成果 ▶ 観光庁 地域一体となった高付加価値化事業の成果 ▶ 観光庁 サステナブルな観光コンテンツ強化モデル事業の成果



恒常的に来訪者アンケートを実施し、
定期的にマーケティングレポートにて共有
地域としての戦術を公開・展開し、
成果と反省を繰り返し実施

富裕層に認められた雲仙ブランドは、「憧れ」となり、すべての人に影響・波及する。新しい価値観の醸成を促し、雲仙のみならず日本の観光産業全体の押し上げに貢献。

（公財）佐世保観光コンベンション協会

【長崎県佐世保市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：佐世保観光コンベンション協会　松尾

こんにちは！
地域連携DMO（長崎県佐世保市、長崎県小値賀町）
そして「海風の国」佐世保・小値賀観光圏です

海風の国

ミッション：観光を手段とした豊かな地域づくり

コンセプト：「海風の国」暮らし育む海舞台　～浦々の四季で迎える西海物語～

佐世保市

九十九島

佐世保バーガー

ハウステンボス

小値賀町

【一般社団法人豊の国千年ロマン観光圏】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：jikuhaku@millennium-roman.jp

地域連携DMO

DMOの特徴　**2021，2020重点支援DMO選定**

マネジメント区域：大分県別府市、中津市、宇佐市、豊後高田市、国東市、杵築市、日出町、姫島村

ブランドコンセプト：千年の記憶がひもとく知られざる日本　～千年ロマン時空の旅～

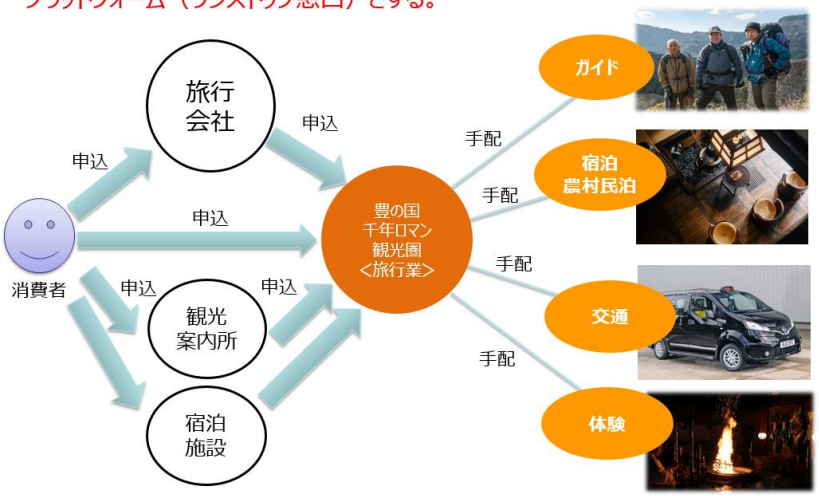
日本有数の温泉地「別府」を主たる滞在促進地区とし、宇佐神宮の影響を受け国東半島で栄えた「六郷満山文化」等、他の地域にはない千年以上の歴史・文化を活かし、観光地域づくりを推進するプラットフォーム。
観光庁認定の「観光圏」であり、「観光地域づくりマネージャー」とDMOが連携し、地域一体となる観光地域づくりを行う。

欧州・豪のハイエンド層を主なターゲットとし、２泊３日以上の滞在交流型観光を推進。

ワンストップ窓口（旅行業２種登録）として、歴史的な道を歩くウォーキング、トレッキングや文化体験の他、別府温泉の宿泊や農村民泊、地元英語ガイド、交通等を組み合わせた**高付加価値の滞在交流型ツアー**の販売を行う。

主たる滞在促進地区と滞在プログラムの関係（イメージ）

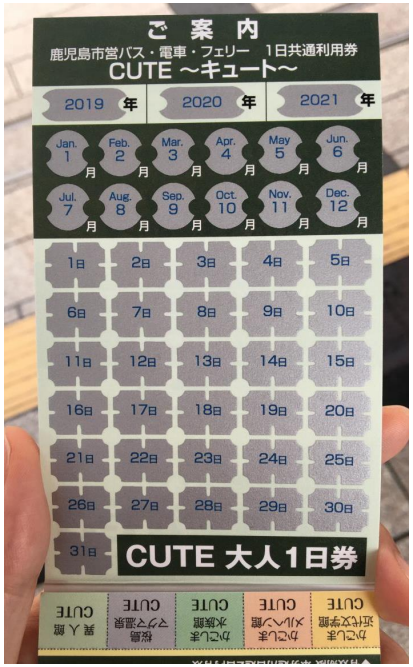
旅行業２種免許を持つ（一社）豊の国千年ロマン観光圏をプラットフォーム（ワンストップ窓口）とする。



連絡先：099-286-4700

観光CRMアプリでデジタル交通チケット販売開始！

紙チケット



※紙のチケットは現在も販売中
※2019年度販売実績：45,548枚

デジタルチケット
（観光CRMアプリ）

観光CRMアプリ（**鹿児島ファンアプリ「わくわく」**）でデジタルチケットを2023年11月より販売開始。

■導入メリット

（地域のメリット）

⇨ **顧客データの取得が可能**

（利用者のメリット）

⇨ **24時間購入可能**

観光交通パス「CUTE（キュート）」（デジタル交通チケット）

▽利用できる交通機関▽

カゴシマシティビュー（観光循環バス）

サクラジマアイランドビュー（桜島循環バス）

市電・市バス

桜島フェリー

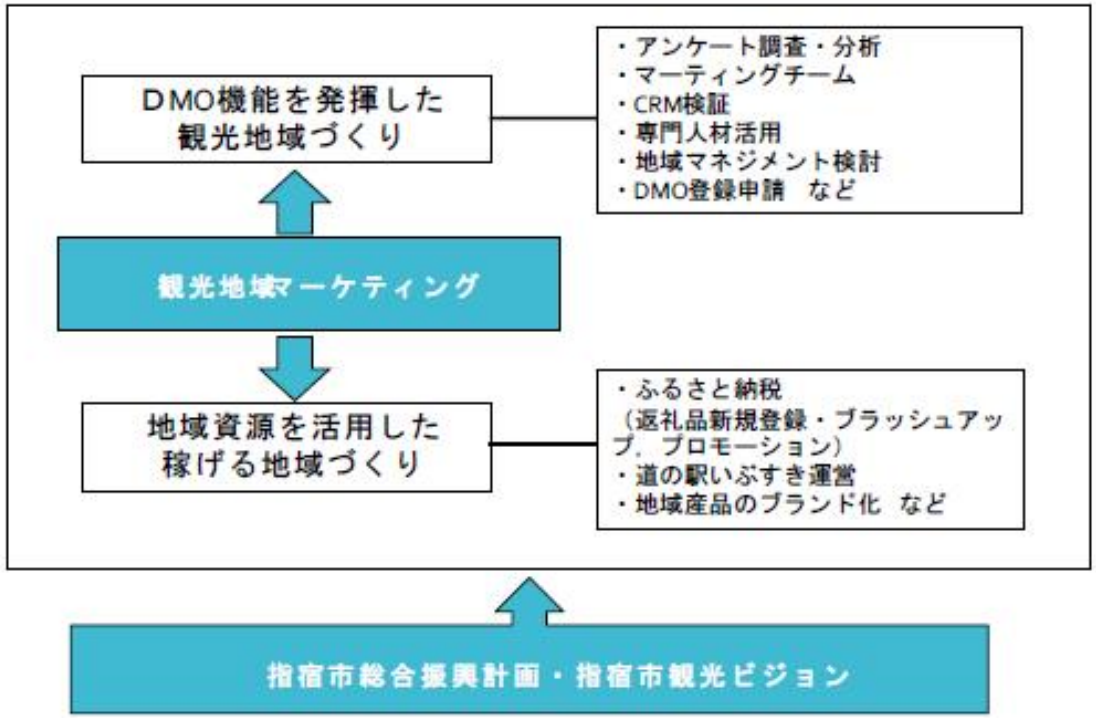
一般社団法人 いぶすき観光デザイン

【鹿児島県指宿市】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：0993-23-1070

令和５年度事業計画



指宿市総合振興計画や観光ビジョンと連動しながら、観光地域マーケティングに基づく**「DMO機能を発揮した観光地域づくり」**と**「地域資源を活用した稼げる地域づくり」**の２つの柱を掲げ、「地域の人と資源を生かしたいぶすきの創生」の実現を目指します。

2024年1月13日 CRMアプリ「**いぶすきさんぽ**」スタート!!

加盟店**56店舗**　会員**1,880名**

（2024年1月25日現在）

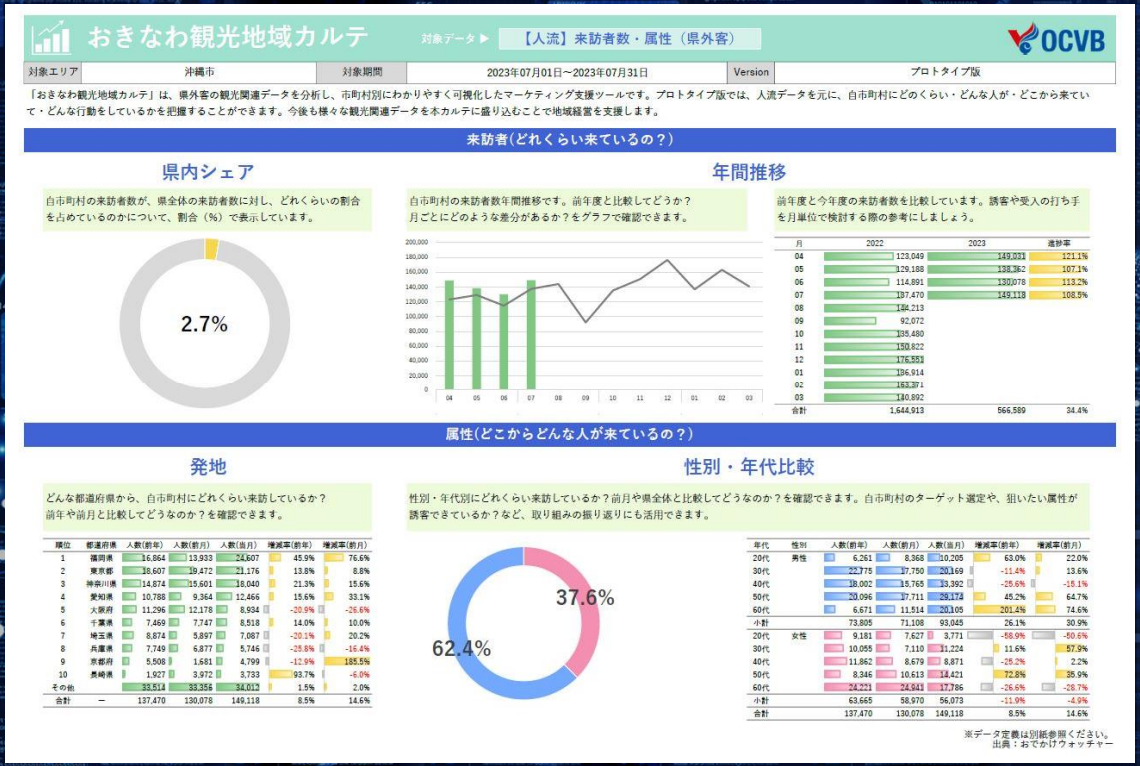
（一財）沖縄観光コンベンションビューロー（OCVB）

【沖縄県】

令和5年度 DMO全国会議　PR投影資料

連絡先：OCVB企画課（坂本:dmo@ocvb.or.jp）

現状（いま）を知り、地域の稼ぐ力を伸ばす
観光マーケティングレポート「おきなわ観光地域カルテ」



○2023年9月に、**広域連携DMOとしての機能強化の一貫として観光協会・地域DMOを対象**利用者として試作リリース。

○様々なステークホルダー（県、大学、団体、事業者等）とも連携を開始しており、**地域経営に役立つ様々なデータ（例：検索、SNS、インバウンド、宿泊等）を継ぎたしていく**ことで、観光地域経営への利活用を目指す

○令和6年３月末に**県内観光イベント情報データなども加えたバージョンアップを予定しており、ダッシュボード化**を予定しております